

薬第 3572 号
平成22年12月14日

各関係団体長 様

大阪府健康医療部長

抗インフルエンザウイルス薬の安定供給等について（通知）

平素は健康医療行政にご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

今シーズンの抗インフルエンザウイルス薬及びインフルエンザウイルス抗原検出キット（以下「抗インフルエンザウイルス薬等」という。）については、過去の流行規模を踏まえ、十分な量を供給予定と厚生労働省から連絡を受けております^{注1}。

本府におきましても、医療機関、薬局（以下「医療機関等」という。）における抗インフルエンザウイルス薬等の安定供給を確保するため、下記のとおり取扱うことといたしましたので、貴会におかれましても、本通知の趣旨をご理解の上、貴会（組合）員に対し周知方よろしくお願いいたします。

なお、医療関係団体あてにも通知していることを申し添えます。

記

1. 医療機関等から前回注文量を上回る発注があった場合は、現在の在庫数を確認した上で、インフルエンザの流行状況、患者数等の動向を勘案した必要量の供給を随時行い、抗インフルエンザウイルス薬等の偏在が起らないように配慮すること。
また、新規開業の医療機関が不利とならないよう最大限配慮すること。
2. 医療機関等から大量に注文を受けた場合は、医療機関等における診療に支障を来す場合を除いて分割納入を行うこと。
3. 納入に遅れが予想される医療機関等に対しては、納入時期及び数量等の予定についてより正確な情報提供を行うことに努めること。

なお、本通知については、大阪府健康医療部薬務課の以下の URL にも掲載しています。

<http://www.pref.osaka.jp/yakumu/tuuti/index.html>

注) 抗インフルエンザウイルス薬等の供給予定量

抗インフルエンザウイルス薬

今シーズン（平成 22 年 9 月～平成 23 年 3 月末）の供給予定量

タミフル	約 1, 240 万人分	
リレンザ	約 930 万人分	
ラピアクタ	約 97 万人分	
イナビル	約 400 万人分	（平成 22 年 10 月から販売）

参考)

昨シーズン（平成 21 年 9 月～平成 22 年 3 月末）の医療機関等への供給量

タミフル	約 859 万人分
リレンザ	約 515 万人分
ラピアクタ	約 0.5 万人分

インフルエンザウイルス抗原検出キット（迅速タイプ）

平成 22 年 10 月時点の在庫量（メーカー及び卸）

約 1, 450 万人分

今シーズンの生産予定量（平成 22 年 10 月～平成 23 年 3 月末）

約 860 万人分

【照会先】

大阪府健康医療部薬務課
総務・企画グループ 枝川、熊内
TEL : 06-6941-0351（内線 2550）
06-6944-6700（直通）
FAX : 06-6944-6701